

令和 3 年 1 月 27 日

令和 2 年度第 10 回生涯学習センター理事会議事録

日 時：令和 3 年 1 月 20 日（水）20 時 00 分～21 時 30 分

会 場：Web 会議

出席者：千葉理事長、中川副理事長、井阪局長、芳本局長、射場局長、

陪席者：村西理事（大阪府理学療法士会副会長）

書 記：木村

【議題】

1. 承認事項

- 1) 令和 2 年度第 9 回生涯学習センター理事会の議事録について
資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

1) 各局事業進捗報告

事務局より、現在、各局事業計画及び予算関係書類の提出を受け取り纏めているとのこと。
生涯学習局受託研修部より、助成金対象の研修会を次回府士会ニュースに掲載を予定しているとのこと。他局は特記すべき事項なし。

2) 第 32 回大阪府理学療法学会の開催報告および収支報告について

中川副理事長より、資料の通り報告があった。開催報告は会員に向け、センターHP、府士会ニュースに掲載する予定である。また、センターHPには今回と過去の大会に関する内容も掲載する。その他の報告として、全体の収支は、インターネット決算のシステム上、データ計上までタイムラグが生じることについて説明があった。

3) 第 2 回生涯学習研修集会の開催報告及び収支報告について

芳本局長より資料の通り報告があった。オンライン開催により他府県からの参加もあり盛会に終わった旨の説明があった。開催報告については定時総会資料に掲載する。

4) 第 33 回大阪府理学療法学会開催について(大会長報告)

射場局長より第 33 回大阪府理学療法学会大会長の趣意書の提出があった。

第 31 回学会大会より生涯学習をテーマに「課題の明確化」、「キャリアラダーとゴール」、「人材育成としての実践」、「その成果」と連続性を持たせた企画であり、第 33 回学会大会では「人材育成としての実践」をテーマに企画、運営すると報告があった。

3. 審議事項

特になし

4. その他

1) 第 33 回大阪府理学療法学会における表彰の選考について

射場局長より、学術奨励賞及び優秀演題賞の選考方法について提議があった。

前回合同会議にて、学術に関する表彰はセンターの事業として担うことが承認されている。ただし、府士会からセンターの移行と共に円滑な選考基準も担当部局の改変を含め今後審議が必要という他の理事より意見があった。